

こころざし

笑顔 ありがとう



充実の秋! 『感動』のロードから『学び』のロードへ!

『感動』のロードでは、体育大会の代わりに行った学年別長縄大会、文化発表会の行事が生徒の大活躍により大成功を収めました。11月からは『学び』のロードが始まっています。

この『学び』のロードは、1時間1時間の授業に集中し、また、毎日の家庭学習にじっくり取り組むことで、学習を充実させていくロードになります。特に3年生にとっては、腰を据えて学習に取り組む力を付けることはもちろんですが、真剣に自分自身の進路について考える、つまり自分自身と正面から向き合う大切な時期にもなります。

1・2年生にとっても、1年のうち学習に集中する期間となります。学校で学習した内容を定着させるためにも家庭での学習が重要です。「その日に学習したことを復習する」、「苦手な教科に集中して取り組んでみる」を実践してほしいと思います。

「感動」のロードのフィナーレ 文化発表会

10月23日に文化発表会が行われました。今年度の文化発表会は、新型コロナウイルス感染予防のため、学年ごと、生徒・保護者が入れ替わる日程で実施しました。各家庭1名の参観、体温測定、消毒などの感染対策も保護者の皆さんの協力でスムーズに進み予定どおりの日程で進めることができました。スローガンは



「響かせよう 歌声 離れていても繋がる合唱」(2年3組八木彩寧さん作)です。

新型コロナウイルス感染症対策のため、パート毎に別れた練習が多く、全体で音を合わせることがほとんどできなかつたのですが、朝の会から、そして昼休みや帰りの会と各学級工夫をして練習を重ねた合唱は、学年学級を問わず、全学級素晴らしいステージでした。『合唱は榛中の誇り』を実感しました。

吹奏楽部の演奏は、1年生、2年生はビデオで鑑賞しました。3年生の部では吹奏楽部が、練習の成果を思いっきり披露してくれました。ビデオ撮影、当日の準備も大がかりでしたが、素晴らしい演奏に感動しました。

さらに、事前の準備、当日の運営や聴くマナー、さらに片付けと「榛中生のよさ」が随所に見られ、感動の渦が巻き起こりました。



3年生 最後の文化発表会



保護者の皆様の感想より

どの学級もきれいな声で一生懸命歌っていてすごいなあと思いました。兄弟関係のいるお母さんたちが、他の学年を見ていてやっぱり3年生は違うと言っていたので、他の学年を見た上で、3年生を見たら更にすごさを感じられたのかなと思いました。歌っている声も素敵でしたが、アナウンスの声にしっかり反応したり、素早い着席をしていたり、他の学級の番でも、静かに聴いていて落ち着いてきたのだろうなと成長を感じました。

今年は、色々な行事がコロナの影響でできなかつたため、久しぶりに子供達の頑張る姿が見られて良かったです。声変わりもして男性・女性の声の違いがはっきりとして素敵な歌声でした。良い記念になりました。ありがとうございました。